

- ① トップリッドは内容量に応じて高さ調節ができ、取り外し可能。(40ℓのみ)
- ② トップリッドの内側に小物を収納できるポケットを配置。
- ③ トップリッド底部に表からは見えないポケットを配置。
- ④ 後頭部があたりにくいトップリッドデザイン。
- ⑤ 手袋をしたままでも操作しやすいピッケルストラップ。
- ⑥ トップリッドを開閉せずに荷室にアクセスできるジッパー。内部の仕切りを閉めることで2つの荷室に分けることができ、荷物の整理に便利です。
- ⑦ 荷物が少ないときに容量を調節でき、スキー板やストック類を素早く固定できるサイドリリースバックル(上部)を使用したベルト。
- ⑧ 小物の収納に便利なストレッチ素材を使用したポケット(左右サイド)。
- ⑨ 体格に応じて調節可能なチェストサポート。
(強い力がかかると外れるようになっています。外れた際にはショルダーハーネスに付いているレールの下から入れて再装着してください。)

ハイドレーションシステム

ハイドレーションシステムとは、行動中に効率よく水分補給できるシステムです。別売のハイドレーションバック(キャメルバック社製オメガリザーバー)を装着することが出来ます。
※対応サイズはカタログやウェブサイトでご確認ください。



チューブ通し穴



① ②

ハイドレーションバックはバック本体背面内側の上部のループにつるして装着します。チューブは通し穴からバック背面に出して、左右どちらにも出すことができます。

チューブをショルダーハーネスのループ(①)に通し、飲み口の位置を調節します。チェストサポートに付いている固定用フック(②)も併用します。

●アフターケア
このバックに使用されている生地の中には、水をはじく撥水加工が施されていますが、長年使用されますと徐々にその性能が低下してきます。その場合には表面の汚れを落とした後で別売のS.R.スプレーをかけてください。背面の汗による汚れや泥の汚れは水で軽く洗い流した後、中性洗剤を含ませたスポンジでブラッシングをし、洗剤を洗い流してから陰干しして下さい(ドライクリーニングはできません)。また、カンリンやシンナーと一緒に保管しないでください。
製品不良の場合には弊社負担、その他の場合にはお客様のご負担により修理させていただきます。



ウィッシュボーン™ システム 優れたフィット感と 軽量性を両立

スーパーフィット・ショルダーハーネス
肩・背中・脇へと包み込むように密着して荷重を分散します。

エアスルー・バックパネル
フォームをブロック状に配置し、表面には3Dメッシュを使用することで優れた通気性を実現。

3Dフィット・ステー
背中のカーブに合わせて調節できる強度と軽量性を両立したアルミニウム製ステーを内蔵。体の動きに合わせて追従し、常に体にフィットする快適な背負い心地を実現しています。

アノミカル・ヒップベルト
腰を包み込むようにカーブさせた形状で体に密着して荷重を分散します。

#1223342
キトラパック 30
【重量】1.21kg 【容量】30ℓ

#1223344
キトラパック 40
【重量】1.42kg 【容量】40ℓ

Women's (女性用) モデル 容量や機能、デザインはそのままに、背面長、ヒップベルト、ショルダーハーネスを女性の体に合わせて設定しています。身長145~165cmくらいまでの方に最適なモデルです。

#1223343
キトラパック 30 Women's
【重量】1.20kg 【容量】30ℓ

#1223345
キトラパック 40 Women's
【重量】1.37kg 【容量】40ℓ

素材 【本体】 330デニール・ナイロン・リップストップ [ウレタン・コーティング]
210デニール・ナイロン・ダブルリップストップ [ウレタン・コーティング]
【底部】 1000デニール・バリスティック® ナイロン [ウレタン・コーティング]

株式会社 **モンベル** 本社 〒550-0013 大阪市西区新町2-2-2
商品についてのお問い合わせはカスタマー・サービスまで
Tel. 06-6531-3544 フリーコール： ☎ 0088-22-0031
モンベルホームページ <http://www.montbell.jp>

ZERO-POINTの商品はすべてmont-bellによって制作されています。

05-202-1111

SUPER WISHBONE™



KITRA PACK 30, 40

キトラパック 30, 40

ZERO-POINT

KITRA PACK

キトラパック

大小さまざまなポケットを装備し、収納力に優れた中型パックです。1気室または2気室と切り替えて使用できるなど、多彩な機能を搭載。トレッキングや1泊2日の小屋泊まり登山など、幅広い用途で使用いただけます。



フィッティングの手順 ※身長(背面長)に合わせたモデルをお選びください。

パックがジャストフィットしている状態とは、バックパネルとショルダーハーネスが体に隙間無く接している状態のことをいいます。ご使用にあたっては、下記の「フィッティングの手順」を参考に、パックのフィッティングを調整してください。各ストラップの名称は下図をご覧ください。



1 ヒップベルトの位置を決める。

あらかじめ、各バックルに通したテープ類は適度に緩めておきます。また、体のラインを明確にするため、できるだけ薄着での作業をおすすめします。

- ① 使用時に近い状態を再現するため、10kg程度の荷物をバックに入れます。
- ② パックを背負い、腰骨の左右の出っ張りをランバーパッドの中央部で包み込むようにしてヒップベルトを固定します。
- ③ ショルダーストラップを引いて、肩から脇にかけてショルダーハーネスが密着するようにします。



2 3Dフィット・ステーを調節する。

- ① パックを背負い、ウエストベルトとショルダーストラップを締めた状態で、背中とバックの間に隙間がないか、鏡に映して確認します。(できれば、ご家族やご友人に手伝ってもらってください)
- ② すき間があるようなら、3Dフィット・ステーをバックから取り出し、脚などを使って曲げ具合を調整します。一度に大きく曲げるのではなく、少しずつ曲げるのがコツです。



背中とバックの間にすき間がないかを確認します。



- ③ 3Dフィット・ステーをバックに戻し、手順①-①からやり直します。

3 スタビライザーを調整する。

スタビライザーは、バックの揺れを抑え、体に引き寄せる機能をもちます。

- ① ショルダースタビライザー (40Lのみ) を引きます。このとき、Aのバックルが肩の一番高い所より少し前になるように調整してください。
- ② ヒップスタビライザーを引いて、バックを引き寄せ、チェストサポートを鎖骨から約5cmぐらい下で留めます。



肩の一番高い所



以上で、パックのフィッティングは完了です。ただし、各テープ類の長さは身に着けるウェアによっても変わりますので、その都度の微調整が必要です。苦しくならない範囲でしっかり締めてください。